

たまプロ
とは？



「ちば！教職たまごプロジェクト」（通称「たまプロ」）って知っていますか？
「たまプロ」とは、先生になりたい学生を教師になる前の「たまご」に例えて、実際の教育現場で見学・実習をさせていただく千葉県独自の教員養成実践研修プロジェクトのことです。「たまご」達が県内の小・中・特別支援学校等で実践的に学校教育を体験し、教職への理解を深めるとともに、本当に自分が教員になりたいのか？を知ることができる絶好の機会となっています。



たまごプロジェクト プチトーク会を開催しました

6月9日、「ちば！教職たまごプロジェクト」に参加し、特別支援学校へ研修生として参加している発達教育学部3年生の二人に、体験談を聞いてみました！当日は2年生の学生も参加し、3年生の先輩方への質問もたくさん出ました。

植草学園大学では、先輩後輩が話し合えるような場を設け、教員をめざす学生同士で情報交換ができるように応援しています！



たまごプロジェクトで実際の学校現場に行かせていただいて学校の一日の流れやどのように授業を行っているのか、どのような工夫がされているのか、子どもたちとの関わり方などを見たり聞いたりしながら



さまざまなことを学んでいます。また、放課後は授業で使用する教材の準備や、教室の清掃・消毒作業に携わらせていただいています。先生方はとても親切で、充実した研修を受けさせてもらっています。子どもたちは元気いっぱいでもかっこいいです。積極的にコミュニケーションを取り、良い関係性を築いていきたいです。貴重な経験をさせていただいていることに感謝し、精一杯頑張りたいです。

大学 発達教育学部 3年 大須賀 由衣
茨城県立麻生高等学校出身

今年4月からたまごプロジェクトに参加しています。最初は参加することを迷っていたのですが、貴重な経験になり多くのことを学べる良い機会だと思い参加しました。私は特別支援学校の高校1年生のクラスに配属させていただきました。初日は緊張していましたが生徒や先生方がとても優しく、緊張は



楽しさへと変わって行きました。活動内容は、授業や作業の補助や生徒と一緒にバレーボールや虫観察などの遊びをしました。その活動の中で見つける新しい学びや、生徒たちとの関わりがとても楽しいです。また先生方の生徒への配慮や声かけはすべて勉強になり、メモをしながら学ばせてもらっています。たまごプロジェクトは一年間通して行うので、これからさまざまな事を学んでいけるのが楽しみです。

大学 発達教育学部 3年 清野 千広
千葉県立木更津東高等学校出身